

競争入札設計図書等に関する回答書

令和8年5月28日

福島県病院事業管理者

工事番号	第 26-25010-0001 号
工事名	宮下病院建替え（診療所整備）工事（建築）
質 問 事 項	
<p>1. 本工事は福島県議会対象工事ではないという認識でよろしいでしょうか。</p> <p>2. 様式第9号（その1）技術審査書（工事の工程表）では、本契約日および着工日は落札者決定予定日で工程提案をすればよろしいでしょうか。</p> <p>3. 従来の設計単価より資材単価が高騰した場合は設計変更可能でしょうか。</p> <p>4. 工程上、冬期間に施工困難な作業があった場合は、協議により工期延長は可能でしょうか。</p> <p>5. 資材の納入が困難となった場合、工期延長の協議は可能でしょうか。</p> <p>6. 既存地中埋設配管等ございましたら、事前に情報提供いただけますようお願いいたします。</p> <p>7. 地中に想定していない埋設物等が発生した場合は設計変更可能でしょうか。</p> <p>8. 負圧条件がある室があれば、ご教示願います。</p> <p>9. A-3 特記仕様書一般共通事項 No. 29 総合試運転期間 70 日とありますが、工期 480 日間に含まれるものとして考慮すべきでしょうか。</p> <p>10. A-33 2 階機械基礎 500×1000×13 か所=6.5 m²となりますが、設計書 P29 にて機械基礎天端シート防水は 14.6 m²となっております。図示されていない機械基礎があるのでしょうか。</p> <p>11. A-41 EV ピット、消火水槽に人通口は必要でしょうか。</p> <p>12. A-43、102、103、104 X 線 TV 一般撮影室及び CT 検査室において、図示された鉛厚 2.0 壁ボードと鋼製建具、ガラス以外の X 線対策はないと考えてよろしいでしょうか。</p> <p>13. A-49 窓下枠に設置する空調換気口：木製 90×600 が設計書に記載がありません。</p> <p>14. A-52 急勾配屋根部分にて、ポリスチレンフォーム t150 と図示されておりますが、設計書に記載がありません。</p> <p>15. A-55 車庫に車止め・白線の図示がありませんが、不要と考えてよろしいでしょうか。</p>	

16. A-56 各 EV 前と階段に誘導タイルの図示がありませんが、不要と考えてよろしいでしょうか。
17. A-97、S-58 1 階たれ壁ガラスとして配置される、GS-55、GS-56、GS-57、GS-60 は鉄骨天井での支持が無い状態です。方立ての無い木枠のみでの吊り支持とお考えでしょうか。
18. A-100 建具表記載の性能等級は、A-08 特記仕様書の性能等級より優先に考えてよろしいでしょうか。
19. A-136 受水槽基礎図にて平面図には $W=4200$ となっており、断面図には $W=4400$ となっており、 $W=4200$ を正としてよろしいでしょうか。
20. S-07 2. 材料の品質 2.1 木質材料の(1)について
設計書上は目視等級区分製材になっていますが、「主要構造部には機械等級区分製材を用いることを原則とする」にチェックが入っています。
目視等級区分と機械等級区分のいずれが優先されるか、ご教示願います。
21. S-14 X 線鉄骨柱基礎と FG9X、階段鉄骨部の FG4X、FG4Y が A-41 のピット図に反映されておりません。連通管や開口補強数量に変更は発生するのでしょうか。
22. S-41 柱際の耐震スリットについて、設計書に記載がありません。
23. S-43 SC5 (他同様) 合わせ梁との接合で埋木 20 mm はドリフトピン部の頭を指すのでしょうか。
24. 何月号の刊行物を参照しているかご教示願います。
25. 代価表 0009 の高性能 AE 減水剤は、どの刊行物からでしょうか。
また、メーカーをご教示願います。
26. 代価表 0010 の紙スリーブは、どの刊行物からでしょうか。
また、メーカーをご教示願います。
27. 設計書 P8 内部躯体足場はクサビ式を採用してよろしいでしょうか。
28. 設計書 P10 土工機械運搬で、(根切り、埋め戻し) 2 往復とありますが、施工する重機は何台でお考えでしょうか。
29. 設計書 P15 型枠 人通孔 は、どの刊行物からでしょうか。建設物価及び積算資料には掲載されておりません。
30. 設計書 P15 型枠 止水材 は、刊行物に記載されている幅と厚さが逆ですが、使用してもよろしいでしょうか。
31. 設計書 P16 鉄骨 本体 軽量リップ溝形鋼 は、どの刊行物からでしょうか。建設物価及び積算資料には掲載されておりません。
32. 設計書 P16 鉄骨 本体 山形鋼 SS400 L-60×60×4 は、どの刊行物からでしょうか。建設物価及び積算資料には掲載されておりません。
33. 設計書 P17 鉄骨 本体 構造用鋼管 STK400 $\Phi-76.3 \times 4$ は、どの刊行物からでしょうか。建設物価及び積算資料には掲載されておりません。
34. 設計書 P17 鉄骨 本体 構造用鋼管 STK400 $\Phi-76.3 \times 7$ は、どの刊行物からでしょうか。建設物価及び積算資料には掲載されておりません。
35. 設計書 P17 鉄骨 本体 構造用鋼管 STK400 $\Phi-114.3 \times 8.6$ は、どの刊行物からでしょうか。建設物価及び積算資料には掲載されておりません。

36. 設計書 P17 鉄骨 本体 角型鋼管 STKR400 □-75×75×6 は、どの刊行物からでしょうか。建設物価及び積算資料には掲載されていません。
37. 設計書 P17 鉄骨 本体 角型鋼管 STKR400 □-125×75×6 は、どの刊行物からでしょうか。建設物価及び積算資料には掲載されていません。
38. 設計書 P17 鉄骨 本体 角型鋼管 STKR400 □-175×175×12 は、どの刊行物からでしょうか。建設物価及び積算資料には掲載されていません。
39. 設計書 P18 アンカーボルト埋込手間は、どの刊行物からでしょうか。アンカーボルトの長さ等の条件がありませんのでご教示願います。
40. 設計書 P19 鉄骨 本体 柱底均しモルタル 代価表 0189～0203 は、どの刊行物からでしょうか。建設施工単価の場合、ベースプレートは 200 角等の正方形であり代価表のような長方形ではありませんが、サイズ内に収まっているものを選ぶという考え方でよろしいでしょうか。また、厚さが 50 ではなく設計書では 30 ですが金額調整をしているのでしょうか。
41. 設計書 P20・P22・P23 鉄骨 外観検査 は、どの刊行物からでしょうか。建設物価及び積算資料には掲載されていません。
42. 設計書 P22 鉄骨 階段 柱底均しモルタル代価表 0207～0213 は、どの刊行物からでしょうか。質問 40 と同じ考え方でよろしいでしょうか。
43. 設計書 P22 アンカーボルト埋込手間は、どの刊行物からでしょうか。アンカーボルトの長さ等の条件がありませんのでご教示願います。
44. 設計書 P28 アンカーボルト埋込手間は、どの刊行物からでしょうか。
45. 設計書 P28 木構造 柱底均しモルタル代価表 0217～0218 は、どの刊行物からでしょうか。質問 40 と同じ考え方でよろしいでしょうか。
46. 設計書 P46 金属 内部 地下ピットタラップ は、どの刊行物からでしょうか。規格がありませんのでご教示願います。
47. 設計書 P73 塗装工事で EP 塗りが同じ摘要で 2 項目有りますが、どちらも軒天塗装（見上げ）でよろしいでしょうか。
48. 設計書 P76 内外装 内部 複層ビニル床と発泡複層ビニル床シートは、マーブルでよろしいでしょうか。また、工法は熱溶接工法の記載がありませんが、熱溶接工法でよろしいでしょうか。
49. 設計書 P76 内外装 内部 床の広葉樹フローリングの施工工法は何になりますか。（普通・特殊・ブロックなど）
50. 設計書 P78 内外装 内部 壁ビニルクロス仕様は、量産・中級・エコクロスどれになりますか。
51. 設計書 P78 内外装 内部 耐火間仕切りは、GB-F12.5 の両面とありますが、刊行物では強化石膏ボードの項目しかありません。GB-F は一般石膏ボードでよろしいでしょうか。その際は刊行物のどの項目を使用しますか。
52. 設計書 P78 内外装 内部 天井化粧ケイカル板は、刊行物では 2 種類ありますが、どちらを参照しますか。
53. 設計書 P78 天井廻縁塩化ビニル製は何mmを計上しているかご教示願います。

54. 設計書 P78 内外装 内部 ピット天井硬質ウレタンフォーム は、どの刊行物からでしょうか。建設物価及び積算資料には掲載されておられません。
55. 設計書 P79 内外装 内部 間仕切ガラスウール充填吹付け は、どの刊行物からでしょうか。建設物価及び積算資料には掲載されておられません。
56. 設計書 P88 共通仮設費 キャスターゲート は、W12.0m、12 ヶ月、運搬費共の条件ですが、W6.0 を2個使用の解釈でよろしいでしょうか。
57. 設計書 P138 代価表 0139 キュービクル基礎は、P137 で代価表として記載されておりますので、削除でよろしいでしょうか。
58. 設計書 P140 代価表 0145 浄化槽基礎は、P139 で代価表として記載されておりますので、削除でよろしいでしょうか。
59. 金抜き 2 設計書 P80 施工 第 0-0048 号 S7134 公園植栽植樹工 (中木) の施工内訳について、土壌改良材計上有りとの条件がありますが、その条件がわかりませんのでご教示願います。
- ・何種類使用しているのか
 - ・100kg 当りの改良材使用量 袋
 - ・植樹 1 本当りの土壌改良材使用量 kg 等
60. WP (木材保護塗料塗り) は F☆☆☆☆ の認定がないため、内部での使用はできません。代替塗装として UC または OSCL に変更となるかご教示願います。
61. 設計書 P74 塗装工事 内部の糸幅 300mm 以下項目は CL と UC が有りますが、S D 枠塗装の SOP や GS 枠塗装の EP で糸幅 300mm 以下に該当する数量項目は追加変更の対象と考えてよろしいでしょうか。
62. 断面図、及び詳細図で木材寸法等明記に塗装 WP、又は UC の明記があるが寸法のみで塗装明記がない箇所は無塗装と考えてよろしいでしょうか。
63. 2 階バルコニー手摺りの仕様について、スチール製溶融亜鉛メッキ+SOP 塗装でよろしいでしょうか。
64. 三方枠仕様ですが、設計書 P47 では SUS 製、A-117 詳細図では St 焼き付け塗装です。SUS 製でよろしいでしょうか。
65. 現場事務所の設置を現在の西側駐車場に予定している場合、三島町と協議し承諾をいただければ設置することは問題ないでしょうか。
66. 福島県建築関係工事特記仕様書 [R8 年 4 月版] の「建築工事特記仕様書_2」において、項目「①鉄筋の種類」に「SD390、D29」との記載がありますが、金抜き設計書及び設計図の RC 断面リスト (S-37~S-40) を確認したところ、該当箇所を確認できませんでした。
- つきましては、「SD390・D29」を使用する箇所がございましたら、ご教示くださいますようお願いいたします。

回 答 事 項

1. お見込みのとおりです。
2. 落札決定予定日としていただいてもかまいません。なお、契約日は落札決定の日から起算して10日以内を予定しています。
3. 協議に応じます。
4. 協議に応じます。
5. 協議に応じます。
6. 現時点において、無い想定です。
7. 協議に応じます。
8. 各診察室、各トイレ、汚物処理室、検体検査室、細菌検査室、洗浄室、各病室(観察対応、感染対応含む)、各リネン庫、洗濯室及び浴室・脱衣室です。
9. お見込みのとおりです。
10. 防水は、A-137の動力制御盤基礎及びA-138の1階室外機基礎も対象です。
11. 不要です。
12. A-28及び39のとおり、天井もX線対策します。
13. 当該空調換気口は、設計書P35「RC腰壁天端 額縁」です。
14. t100が正です。
15. 不要です。
16. A-132及び134のとおり階段部に誘導タイルを設置します。
17. GS-55及びGS-60は木枠の上下支持、GS-56及びGS-57は天井下地材による吊り支持です。
18. お見込みのとおりです。
19. お見込みのとおりです。
20. 2階柱WC1a以外は目視等級区分が正です。
21. S-14が正です。また、連通管や開口補強の数量に変更はありません。
22. 設計書P15の「壁ポリスチレンフォーム板 厚さ25」が耐震スリットです。
23. お見込みのとおりです。
24. 積算資料及び建設物価は令和8年3月号、建築施工単価及び建築コスト情報は令和8年冬号です。
25. 建設物価の高性能AE減水剤フローリックSF200Sです。
26. 積算資料及び建設物価のフジシームレスチューブ内径600厚8です。
27. 協議に応じます。
28. 1台です。
29. 積算資料及び建設物価のフジシームレスチューブ内径600厚8です。
30. お見込みのとおりです。
31. 積算資料のリップみぞ形鋼です。
32. 積算資料及び建設物価のL-50×50×4を採用しています。
33. 積算資料及び建設物価のΦ-76.3×4.2を採用しています。
34. 積算資料及び建設物価のΦ-76.3×4.2を採用しています。

35. 積算資料及び建設物価のΦ-114.3×6を採用しています。
36. 積算資料及び建設物価の□-100×100×6を採用しています。
37. 積算資料及び建設物価の□-75×75×3.2を採用しています。
38. 積算資料及び建設物価の□-200×200×12を採用しています。
39. 建築施工単価及び建築コスト情報のアンカーボルト埋込み（据付費）径 13-16 を採用しています。長さはM12が250、M16が350です。
40. 建築施工単価です。刊行物にないサイズについては、近似サイズの刊行物単価を面積按分して採用しています。また、厚さは50を採用しています。
41. 建築コスト情報の第三者検査立会い費を採用しています。
42. 回答40と同じです。
43. 建築施工単価及び建築コスト情報のアンカーボルト埋込み（据付費）で、M16は径13-16、M20は径16-19を採用しています。長さはM16が350、M20が400です。
44. 建築コスト情報のアンカーボルト埋込み径22-25です。
45. 回答40と同じです。
46. 建築コスト情報のタラップ ステンレス φ19です。
47. 828㎡が軒天（見上げ）、69.9㎡が壁面です。
48. お見込みのとおりです。
49. 普通張りです。
50. 量産です。
51. GB-Fは強化石膏ボードです。
52. 比重0.8程度です。
53. 12mmです。
54. 建築施工単価の断熱材吹付け 壁・天井 硬質ウレタンフォーム 厚50です。
55. 建築施工単価及び建築コスト情報のグラスウール敷込み 厚50を採用しています。
56. お見込みのとおりです。
57. 設計書P138は、代価表0139の一部（計）です。
58. 設計書P140は、代価表0145の一部（計）です。
59. 公益財団法人福島県都市公園・緑化協会作成の「土壌改良材内訳書（樹木1本当り施用量）令和7年4月以降」のとおりです。
60. 必要に応じて変更協議の対象とします。
61. SD枠塗装は、設計書P74の「SOP塗り 鋼製建具面」です。GS枠塗装は必要に応じて変更協議の対象とします。
62. お見込みのとおりです。
63. お見込みのとおりです。
64. お見込みのとおりです。
65. 問題ありません。
66. 使用箇所はありません。